

グループワーク 意見記録用紙

| | 委員名 | 施策の柱の番号 | 施策の柱 | 施策の番号 | 施策 | 意見（背景や理由も含めて） |
|----|-----|---------|---------------------------|-------|------------------------------|---|
| 1 | A委員 | 1-3 | 日々の暮らしを守る（消防） | 3 | 消防広域化に伴う静岡市消防局との連携体制強化等を図ります | 静岡地域消防救急広域化を経て、静岡市との連携は図ることができているとの認識であるが、その他の近隣の市町との連携推進に関しては如何か。 |
| 2 | A委員 | 1-3 | 日々の暮らしを守る（消防） | 2 | 消防団体制の整備と対応能力の向上を図ります | 消防団員数が少ない実感があるが、人材確保についての施策はとられているのか。 |
| 3 | B委員 | | 計画全体 | | | 専門用語などへの注釈は付与する予定か。 |
| 4 | B委員 | 1-2 | 不測の事態に柔軟に対応する（危機対策） | 4 | 災害対応の中核となる人材を育成します | 女性活躍や活用という趣旨の文言が掲載されているが、前回と比較し、全体的にそのような視点を取り入れることとしているのか。 |
| 5 | C委員 | 2-1 | 健康で自分らしく暮らす（健康） | 3 | 自然に健康になれる環境づくりを進めます | ウォークブルという言葉が初めて出てきており、近隣では掛川市が施策に取り入れているようであるが、島田市も類似の取組を行っていくとの理解でよいか。 |
| 6 | D委員 | 2-3 | 生きがいを持って安心して暮らす（高齢者福祉・介護） | | | 在宅等看取りの「等」とは何か。 |
| 7 | C委員 | 2-1 | 健康で自分らしく暮らす（健康） | 2 | 市民の心の健康を守ります | 国の施策等を見ると、自殺対策とあるが、自殺予防の方がなじむのではないか。 |
| 8 | C委員 | 2-3 | 生きがいを持って安心して暮らす（高齢者福祉・介護） | 3 | 介護サービスを充実し、介護保険事業の適正な運営に努めます | 1つ目について、他の項目では「●●なので、●●します」という理由や背景の記載があるのに対し、実施内容のみ記載があるため、書きぶりを統一すべきではないか。 |
| 9 | D委員 | 2-2 | 適切な医療提供体制を維持する（医療） | 1 | 地域医療の確保と充実を図ります | 施策の柱の方向性の最初3行と、1つ目が全く同じなので、見直すべきではないか。 |
| 10 | C委員 | 2-2 | 適切な医療提供体制を維持する（医療） | 1 | 地域医療の確保と充実を図ります | 地域医療は直接受けるものであり、「恩恵」という言い方では上からという印象を受けるため、言葉の見直しが必要ではないか。 |
| 11 | D委員 | 2-1 | 健康で自分らしく暮らす（健康） | | | 健康教育の充実について、「食」に関する記載もあってよいのではないか。 |
| 12 | D委員 | 2-1 | 健康で自分らしく暮らす（健康） | 2 | 市民の心の健康を守ります | 身近な市民も支援に加わることができるよう、ゲートキーパーの養成という点も取り入れては如何か。 |
| 13 | D委員 | 2-2 | 適切な医療提供体制を維持する（医療） | 1 | 地域医療の確保と充実を図ります | 総合医療センターと地域医療機関との連携について、施策とその方向性の中に取組の1つとして具体的に記載してもよいのではないか。 |
| 14 | D委員 | 2-3 | 生きがいを持って安心して暮らす（高齢者福祉・介護） | 2 | 安全・安心に暮らせる環境づくりを推進します | 地域包括ケアシステムの充実と、市民の理解促進についても触れたほうがよいのではないか。訪問介護などのサービスが用意されていることを知らない市民も多く、実際に困ってから情報収集を始めるケースがあることから、予め認知しておくことにより安心して生活できるのではないかという問題意識。 |

| | | | | | | |
|----|-----|-----|--|---|---|---|
| 15 | C委員 | 2-4 | 認め合い地域全体で支え合う (地域福祉・障害福祉) | 1 | 地域全体で支え合う体制を強化します | 取組の1～3ポツ目の冒頭の記載が全く同じであるため、記載の仕方について検討すべきではないか。 |
| 16 | E委員 | 3-1 | 誰もがまちづくりに関わり、魅力ある地域をつくる(市民協働、中山間地域振興) | 3 | 中山間地域での豊かな暮らしを応援します | 「様々な交流」について、1つでも例示があったほうが分かりやすく良いのではないか。 |
| 17 | B委員 | 3-3 | 互いに尊重し、様々な違いを認め合う(人権、男女共同参画、多文化共生) | 2 | 国籍や文化にとらわれず、多様な価値を認め合う多文化共生社会の実現を目指します | 外国人と日本人の交流に関する施策は、政策分野5に含め、政策分野3では、共生に重点を置いたほうが良いのではないか。 また、国際交流協会ではなく、「島田市国際交流協会」への修正をお願いしたい。 日本語学ぶ機会という記載について、日本語に限定する意図は何か。文化や生活のルール、他の言語を学びたいというところへの対応についてもあってもよいのではないか。 |
| 18 | F委員 | 3-1 | 誰もがまちづくりに関わり、魅力ある地域をつくる(市民協働、中山間地域振興) | 4 | 未来に向けた平和なまちづくりを推進します | 平和という要素を入れていることについて、過去の島田市に軍事的施設があったなどの歴史的な背景があったのか。 |
| 19 | F委員 | 3-2 | 住みたいと思える生活環境をつくる(公共交通、住宅、交通安全、防犯、消費生活) | 4 | 防犯活動や、交通安全・消費生活対策を推進し、安全・安心な暮らしを守ります | 「犯罪被害者が安心して暮らせる…」という文言は、他の項目と比べると浮いた表現という印象があるが如何か。 |
| 20 | F委員 | | 計画全体 | | | 「施策の柱の方向性」「施策とその方向性」という表現について、「方向性」が重なるためくどく感じる。 |
| 21 | D委員 | 2-4 | 認め合い地域全体で支え合う (地域福祉・障害福祉) | 3 | 障害者が自分らしく生きられる社会を実現します | 3つ目について、「障害者」と「障害のある人」が混在しているが、「障害のある人」に統一してはどうか。 施策は「障害者」のままでもよいと思うが、「障害者」よりも「障害のある人」の方が柔らかい表現に感じるため、方向性はそちらにしてはどうか。 |
| 22 | A委員 | 3-2 | 住みたいと思える生活環境をつくる(公共交通、住宅、交通安全、防犯、消費生活) | 2 | 空き家の発生を防止するとともに、空き家の流通促進や危険な空き家対策の強化に努めます | 空き家はどの程度発生しているのか。また、所有権や相続の都合により、木の伐採や活用が難しいケースも一定数あるが、空き家の発生抑制や活用促進についてどのような方向性が考えているのか。 |
| 23 | G委員 | 4-5 | 生涯を通じてスポーツを楽しめる環境をつくる(スポーツ) | 1 | 生涯スポーツの普及を推進します | 「市民ひとり1スポーツ」というスローガンを掲げる中で、スポーツ参加に消極的な方へのアプローチが特に重要という認識。 また、市内の高齢化が進む中、スポーツ参加意欲があっても、体育館などの施設までの交通手段がないといった課題もあると承知しているが、気軽にスポーツを楽しんでもらうべく、この点についてどのように考えているのか。 |
| 24 | G委員 | 4-2 | 地域全体で子どもを育む(学校支援・子ども支援) | 3 | 家庭教育を推進し、子育て学習を支援します | 自主的に講座等に参加する家庭は、既に関心を持っていると考えられるため、それ以外の困窮・孤立している家庭への支援が大切ではないか。 |

| | | | | | | |
|----|-----|-----|--|---|---------------------------|---|
| 25 | H委員 | | | | | 政策分野4について、全体的に持論のような表現となっている印象があり、課題の認識については様々な想定のうちの一つであるべきと考えるため、断定するような表現は工夫の余地があるのではないかな。 |
| 26 | H委員 | 4-3 | 将来にわたって活躍できる子どもを育てる（義務教育） | 2 | 「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」を育成します | 自己肯定感の評価について「高い低い」という表現が正しいのか違和感がある。 |
| 27 | I委員 | 4-3 | 将来にわたって活躍できる子どもを育てる（義務教育） | 4 | 子どもにとって望ましい学校環境づくりを推進します | 学校現場では、放置された遊具が見られる。市の財政状況などを考慮すると対応が難しい面があることも承知しているため、「計画的に進め」という表現では弱いのではないかな。例えば「必要なことを」という形容詞を追加すべきではないかな。 |
| 28 | I委員 | 4-5 | 生涯を通じてスポーツを楽しめる環境をつくる（スポーツ） | 3 | スポーツ活動の場を適切に管理運営します | 異常気象により子どもの運動環境は大きく変わっている現状があることから、昨今の気温上昇についての文言を入れるべきではないかな。また、指導者によって子どものスポーツ環境が変わるため、指導者（監督者）への教育に関する施策も必要ではないかな。 |
| 29 | J委員 | 4-2 | 地域全体で子どもを育む（学校支援・子ども支援） | 1 | 地域全体で学校教育を支援し、教育力の向上を図ります | 様々な地域で、家庭環境に課題のある子どもへの学習支援は継続して行われるべきだと考える。 |
| 30 | J委員 | 4-5 | 生涯を通じてスポーツを楽しめる環境をつくる（スポーツ） | | | 行政は健幸マイレージなど運動してみようと思うきっかけづくりに取り組んでいると感じた。 |
| 31 | K委員 | | | | | 政策分野4全体について、行政だけでは解決が難しい課題もあることから、「民間」の力の活用という視点も必要ではないかな。 |
| 32 | G委員 | 5-4 | 育まれた歴史・文化で、地域愛の醸成を図るとともに学びの場を提供する（歴史・文化） | | | 川越遺跡の通りのお祭りや店舗に来てくれる人は、河原町など地元の人が多い印象。外部に魅力が伝わって誘客につながるとよい。また、空き店舗の活用について、島田市の特産品を扱う店舗を増やすと、魅力も同時に伝えることができるのではないかな。 |
| 33 | H委員 | 5-4 | 育まれた歴史・文化で、地域愛の醸成を図るとともに学びの場を提供する（歴史・文化） | 1 | 歴史・文化資源を守り、次世代に繋げます | 「歴史・文化資源を大切に保存します」という記載など、どのように保存していくのかがわかりづらいため、より具体的な表現が必要ではないかな。 |
| 34 | J委員 | | | | | 島田市に関する魅力の発信やイベントでの出店など「継続的に」実施するような記載が必要ではないかな。 |
| 35 | J委員 | | | | | ふるさと納税について、東京都や愛知県など他県からの注文依頼もあり、島田市に関心を持っている人も一定数いることから、有効にアピールできるツールとして有効活用できるとよいのではないかな。 |

| | | | | | | |
|----|-----|-----|------------------------------------|---|-----------------------------|---|
| 36 | J委員 | | | | | 秋葉原にある静岡県のアンテナショップなどの場や移住者セミナーなどの機会を活用し、島田市の特徴である食（大祭や茶娘など）や歴史などをチーム（食の場合はマエストロチーム）でシティプロモーションを図るべきではないか。 |
| 37 | L委員 | 5-1 | 地域の魅力を活かした観光振興を図る（観光） | 2 | 地域の観光消費を拡大させます | デジタルを活用したいことは理解できるが、「デジタル」の何を活用するのかという具体の記載が必要ではないか。 |
| 38 | L委員 | 5-3 | 誰もが暮らしたい、関わりたいと思う活気ある地域をつくる（移住・交流） | 1 | 移住促進を図ります | |
| 39 | L委員 | 5-1 | 地域の魅力を活かした観光振興を図る（観光） | 3 | 快適な旅行の環境を整備し、観光客の満足度を高めます | 静岡空港は4,000人/月の利用があると承知している。空港からの二次交通の充実やWi-Fi環境の整備、インバウンドも視野に入れた多言語への対応など様々な整備を推進するような記載が必要ではないか。 |
| 40 | K委員 | 5-1 | 地域の魅力を活かした観光振興を図る（観光） | 1 | 認知度を向上させ、国内外からの誘客につなげます | 「静岡空港の活用や連携」の文言もいれてはどうか。 |
| 41 | K委員 | 5-3 | 誰もが暮らしたい、関わりたいと思う活気ある地域をつくる（移住・交流） | 1 | 移住促進を図ります | 東京で静岡県人会などのネットワークがあると承知しているが、島田市会のようなものも展開すべきではないか。 |
| 42 | G委員 | 6-3 | 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（にぎわい創出） | 1 | 空き家・空き店舗などを活用したにぎわいづくりを進めます | 商店街に駐車場がないお店が多いため路肩の駐車が多く見られるなど利便性が悪いことから、既存の店舗へのアクセスを容易にするような駐車場の整備など工夫が必要ではないか。店舗の新設の際にも役立つと考えられる。 |
| 43 | H委員 | 6-3 | 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（にぎわい創出） | | | 地域のにぎわいの成果指標については、1日当たりの通行量で把握することができるのか不明である。また、「にぎわい」の定義が不明である。 |
| 44 | H委員 | 6-4 | 地域の特色を活かし、付加価値の高い農林業を進める（農業・林業） | 1 | 次の世代へつながる「稼ぐ農林業」を目指します | 「稼ぐ農林業」を目指す中で、成果指標が森林整備面積で適当であるのか。 |
| 45 | I委員 | 6-1 | 地域で活躍する人を増やし、地域経済を発展させる（人材確保） | 2 | 活躍する人を育て、応援します | 6-1に記載の勤労者のスキルアップ・リスキングについては、中小企業を育てることにもつながるため、6-2に掲載することが適当ではないか。 |
| 46 | I委員 | 6-2 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を育てる（中小企業支援） | 1 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を応援します | 廃業件数が増えていることから、事業承継のキーワードを入れるべきではないか。 |
| 47 | L委員 | 6-1 | 地域で活躍する人を増やし、地域経済を発展させる（人材確保） | 2 | 活躍する人を育て、応援します | 「年齢、性別等に捉われず、誰もが働ける場を提供します」という記載は、「3 働きやすい職場づくりを支援します」に該当するのではないか。 |
| 48 | L委員 | 6-2 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を育てる（中小企業支援） | | | 経営者に対する支援も必要ではないか。 |

| | | | | | | |
|----|-----|-----|---------------------------------|---|-----------------------------|---|
| 49 | L委員 | 6-1 | 地域で活躍する人を増やし、地域経済を発展させる（人材確保） | 3 | 働きやすい職場づくりを支援します | 3. 働きやすい職場づくりを支援します。 ・サテライトオフィス設置の支援などにより、多様な働き方ができる環境を形成します。 ・働き手一人ひとりを大切にしたい、安心して働き続けることができる職場環境をつくりたい。 という記載について、1ポツと2ポツ目の順番を入れ替えた方がよいのではないか。 |
| 50 | L委員 | 6-1 | 地域で活躍する人を増やし、地域経済を発展させる（人材確保） | 3 | 働きやすい職場づくりを支援します | 市内でサテライトオフィスを設置できる企業は多くないと考えられるため、対象とする企業規模や表現は検討すべきではないか。 |
| 51 | L委員 | 6-2 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を育てる（中小企業支援） | 1 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を応援します | GX、DX関連の記載について、「経営革新」ではスケールの大きい誰も行ったことがないという印象があるため、「経営戦略」へ変更すべきではないか。 |
| 52 | L委員 | 6-2 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を育てる（中小企業支援） | 1 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を応援します | 商工会に寄せられる廃業の主な理由は後継者がいないことであることから、「事業承継」という文言を入れるべきではないか。 |
| 53 | L委員 | 6-2 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を育てる（中小企業支援） | 1 | 未来を見据えた経営に取り組む中小企業を応援します | 「新分野展開」という文言を入れてもよいのではないか。 |
| 54 | L委員 | 6-3 | 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（にぎわい創出） | 3 | 意欲ある個店を支援し、魅力ある商品展開を応援します | 意欲のある個店の創出のためには、「人を大切にする経営」という文言を入れてもよいのではないか。 |
| 55 | L委員 | 6-3 | 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（にぎわい創出） | 1 | 空き家・空き店舗などを活用したにぎわいづくりを進めます | 商店街の賑わいのため、「商店街の核となる事業者を誘致する」という観点が重要ではないか。 |
| 56 | L委員 | 6-3 | 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（にぎわい創出） | 1 | 空き家・空き店舗などを活用したにぎわいづくりを進めます | 車社会であることもあるので、市街地活性化のうえで、駐車場の整備が必要ではないか。 |
| 57 | K委員 | 6-4 | 地域の特色を活かし、付加価値の高い農林業を進める（農業・林業） | 1 | 次の世代へつなげる「稼ぐ農林業」を目指します | めざそう値「農林業の振興」に関する市民満足度という指標設定では、わかりづらいのではないか。 |
| 58 | M委員 | 7-2 | 安全で快適な生活基盤を整える（生活道路・河川・公園・上下水道） | | | 島田市の特性上、山間地が多いため、土砂災害対策に急傾斜整備も含めてよいのではないか。 |
| 59 | M委員 | 7-1 | 便利で魅力あるまちをつくる（都市計画） | | | 整備を進める中で、空き家が問題になることがあるため、文言を入れてもよいのではないか。 |
| 60 | N委員 | 7-1 | 便利で魅力あるまちをつくる（都市計画） | 2 | 地域特性に応じた拠点の整備を推進します | 富士山静岡空港周辺は閑散としているため、にぎわい創出のためにも商店や企業などを誘致すべきではないか。KADODE OOIGAWAのような施設は一案と考える。 |
| 61 | O委員 | 7-2 | 安全で快適な生活基盤を整える（生活道路・河川・公園・上下水道） | 1 | 生活道路等の適正な維持管理に努めます | 島田駅前の道はガタガタしており、ベビーカーで通ることも大変だが、整備を行ったからと言って歩行者が必ずしも増えるわけではない。にぎわいの創出という文言もあることから、このようなハード面だけでなくソフト面への支援という観点が必要ではないか。 |

| | | | | | | |
|----|-----|-----|---|---|---------------------|--|
| 62 | | | | | | 島田金谷IC付近はKADODE OOIGAWA以外にも「稼ぐ拠点」はつくる想定か。 |
| 63 | O委員 | 7-1 | 便利で魅力あるまちをつくる (都市計画) | 2 | 地域特性に応じた拠点の整備を推進します | KADODE OOIGAWAの地域だけ稼ぐことができても、市民に活性化の恩恵があるかは不明瞭。企業等の誘致による税収増は見込むことができるが、観光客が来る場所は限定的であり、「稼ぐ拠点」として市内全体にその効果が波及するような役割を担うことはできているのかわからない。 |
| 64 | P委員 | 7-2 | 安全で快適な生活基盤を整える (生活道路・河川・公園・上下水道) | 1 | 生活道路等の適正な維持管理に努めます | 災害が多く全体的に道路も細い伊久身地域について、優先的に工事を行うという考え方はあるのか。 |
| 65 | M委員 | 7-1 | 便利で魅力あるまちをつくる (都市計画) | 2 | 地域特性に応じた拠点の整備を推進します | 島田金谷IC付近の開発について、2029年まで区画整備の「推進」では遅いと感じる。藤枝岡部ICや牧之原IC付近も大きな開発が進んでいる中で、島田金谷IC付近は道路の拡幅と水路整備程の進捗具合であるため、明確な目標を持って進められるようにすべきではないか。そうでなければ、将来的な経済発展は見通しにくく、工事もしづらくなるのではないか。 |
| 66 | O委員 | 8-1 | 脱炭素社会の実現に挑戦する (脱炭素社会・循環型社会) | 1 | エネルギーによる環境負荷を低減します | 8-1の数値目標をどこまで厳しく設定するかということが重要。温室効果ガス排出量を減らさなければ森林や水など全てに影響する。やる覚悟をもって達成できる数値をおくべき。 また、ゼロカーボンシティ宣言を認識している市民がそこまで多くないと考えている。市自身の意識を向上させ、温室効果ガスの減少を年間どれだけ減らしていくという目標を持っていただきたい。取組を推進することでどの程度の効果があるのか具体的な数値で示していただきたい。 |
| 67 | N委員 | 8-1 | 脱炭素社会の実現に挑戦する (脱炭素社会・循環型社会) | 1 | エネルギーによる環境負荷を低減します | 建築業界に限ると、国の法規制は、事業主に金銭的な負担がかかる構造になっているため改善してほしい。また、里山や森林、農地保全など記載があるが、地域に人がいない中で、行政や企業が請け負うようなことも必要になっているのではないか。 |
| 68 | P委員 | 8-1 | 脱炭素社会の実現に挑戦する (脱炭素社会・循環型社会) | | | フードロス削減の記載が施策の柱の方向性にあるが、施策とその方向性に記載はないため、追記すべきではないか。 |
| 69 | M委員 | 8-2 | 農地や森林を守り、みどり豊かな自然を育む (森林環境・農地保全、緑化活動) | 2 | 農地や里山環境を守ります | 「地域の実情に応じて、解消が困難な荒廃農地の対策を講じます」という表現について、このような限定した書きぶりになっている理由はなぜか。 |
| 70 | P委員 | 9-2 | デジタル技術の活用により市民の利便性を向上し、行政を効率化する (デジタル) | 1 | 市民サービスの利便性を向上します | 教えても身につきにくいことや覚えようとしないことも想定されるため、高齢者に対しどのようにデジタルを活用していただくかという記載を追加すべきではないか。 |

| | | | | | | |
|----|-----|-----|---------------------------------------|---|-------------------|--|
| 71 | O委員 | 9-3 | 公共施設の適切かつ効果的な利活用を進める（公共施設の保全・再編・利活用） | 1 | 公共施設を効率的に整備・運営します | 「施設のアンチエイジング」という言葉が軽い印象を受けるが如何か。 |
| 72 | P委員 | 9-3 | 公共施設の適切かつ効果的な利活用を進める（公共施設の保全・再編・利活用） | | | 今後学校の閉鎖が増えてくる中で、公的施設の利活用についても記載すべきではないか。 |
| 73 | M委員 | 9-2 | デジタル技術の活用により市民の利便性を向上し、行政を効率化する（デジタル） | 2 | 行政経営の効率化を推進します | 行政組織の規模の縮小などは検討されていないのか。 |